

CAGを受けられる患者様へ

様

主治医:

月日	/	/	/	/	/
経過	外来日	入院日	検査当日(前)	検査当日(後)	検査当日(退院)
検体検査		採血、レントゲン、心電図などの検査を行います。			
治療(処置)		両足の甲、両手首に印を付けることがあります。 (動脈触知の確認のため) (必要時、足の付け根の除毛を行います。) 点滴が必要な方は点滴を行います。	血圧、脈拍、体温を測ります。 点滴を行います。指定の病衣に着替えます。(陰部に前ばりをします。) カテーテルを挿入する部位に痛み止めのテープを貼ります。	血圧、脈拍、体温を測ります。 (血管を穿刺した部分には圧迫する枕子を当てます。夕方から夜に、医師が枕子を外します。) 手首からの場合はバンドを巻き、圧迫止血します。 肘部からの場合は圧迫帯で止血し、肘が曲がらない様に装具で固定します。 足の付け根からの場合圧迫枕子と固定のベルトで圧迫止血します。	点滴を抜きます。(看護師から説明があります。) 
薬剤内服		中止する薬剤がある場合看護師からお知らせします。 中止する薬剤以外は内服します。	医師の指示通り、内服します。	検査前と同様に内服して下さい。→	
活動		特に制限なし→ 		上肢からの場合安静の制限はありません。足の付け根から実施した場合、ベッド上安静で足を曲げることはできません。圧迫止血帯を取り除いてから歩くことができます。	特に制限はありません。
食事		午前中に検査がある場合は朝食は半量になります。		お部屋に戻った後に気分不良がなければ、飲水、食事は出来ます。足の付け根から検査した場合寝たまま、食事摂取となります。	特に制限はありません。
排泄		特に制限はありません。 (尿量を測る方は看護師から説明があります。)	足から穿刺する方は、足の付け根を剃毛したあと、膀胱留置カテーテルを留置します。	膀胱留置カテーテルは、沈子を外した後に抜きます。	特に制限はありません。
入浴		看護師から説明があります。	 不可	不可	入浴できるかどうか、看護師から説明があります。
説明指導	検査について医師、看護師から説明があります。	入院生活、入院スケジュール、治療に関連して必要な物品などの説明を致します。	指輪、時計、眼鏡、義歯等の身に付けている物は全て外してから治療に行きます。 女性の方はお化粧品、口紅、マニキュアを軽く落としてください。 歩行または車椅子で血管造影室へ移動します。	痛みや出血、胸の違和感がある場合は看護師にお知らせください。 	退院が決まりましたら、退院後の生活や、次回の外来日程について看護師より説明いたします。 お会計は退院前日に概算をお知らせいたします。退院日の会計は、当日事務員がお知らせに参ります。